

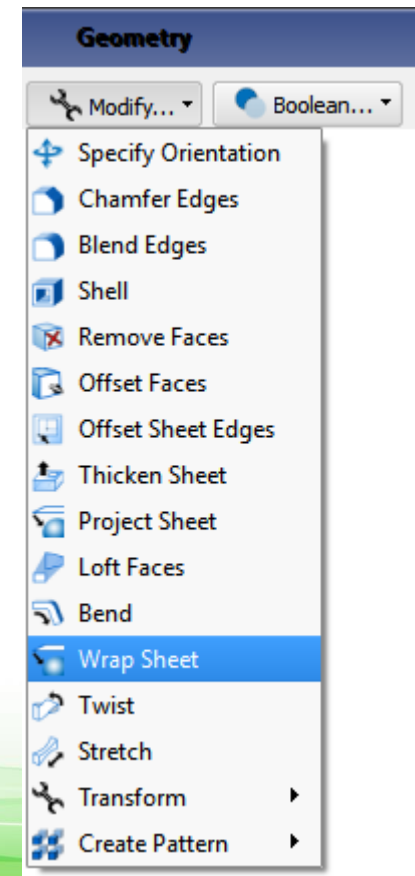
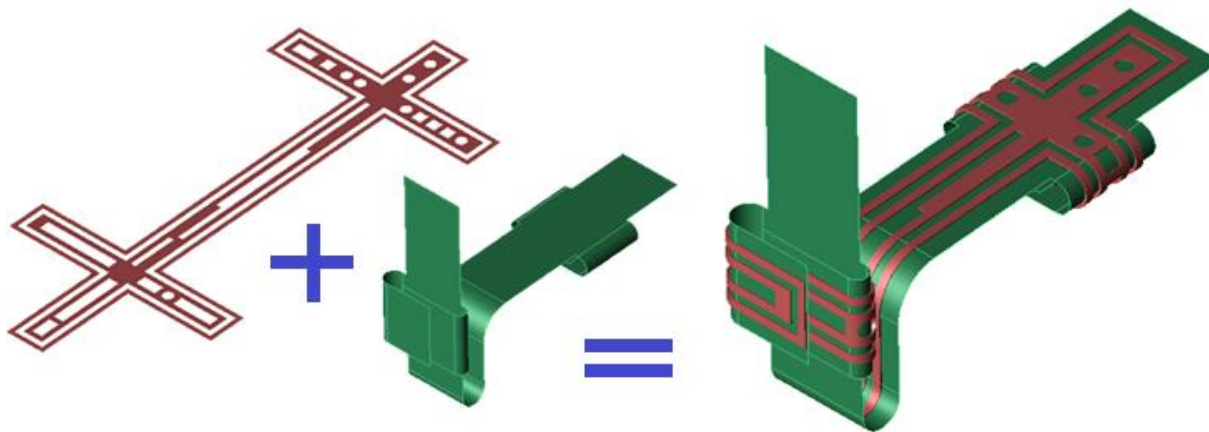
XFdtdバージョンアップ情報 7.6.0

- シートパーツのラッピング機能
 - 動画ファイルの出力
 - 誘電体の体積平均化
 - Far zoneの位相基準点
 - 範囲選択ツール
 - On-Screen Display
 - シミュレーション名の編集
- XFdtd 7.6.0 は、32ビット Windows および RedHat Enterprise Linux (RHEL) 5 プラットフォームで利用可能な最後の XF です。これ以降のバージョンは、64ビット Windows と RHEL7 でのみ利用可能になります。

シートパーツのラッピング機能

- ✓ シートパーツを任意の表面に適合させる機能です。
- ✓ ユーザーは、バンド機能(既にあるパーツを曲げる機能)を使用することなく、希望の形状にジオメトリを簡単に適用することができるため、モデリングプロセスを効率化できます。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

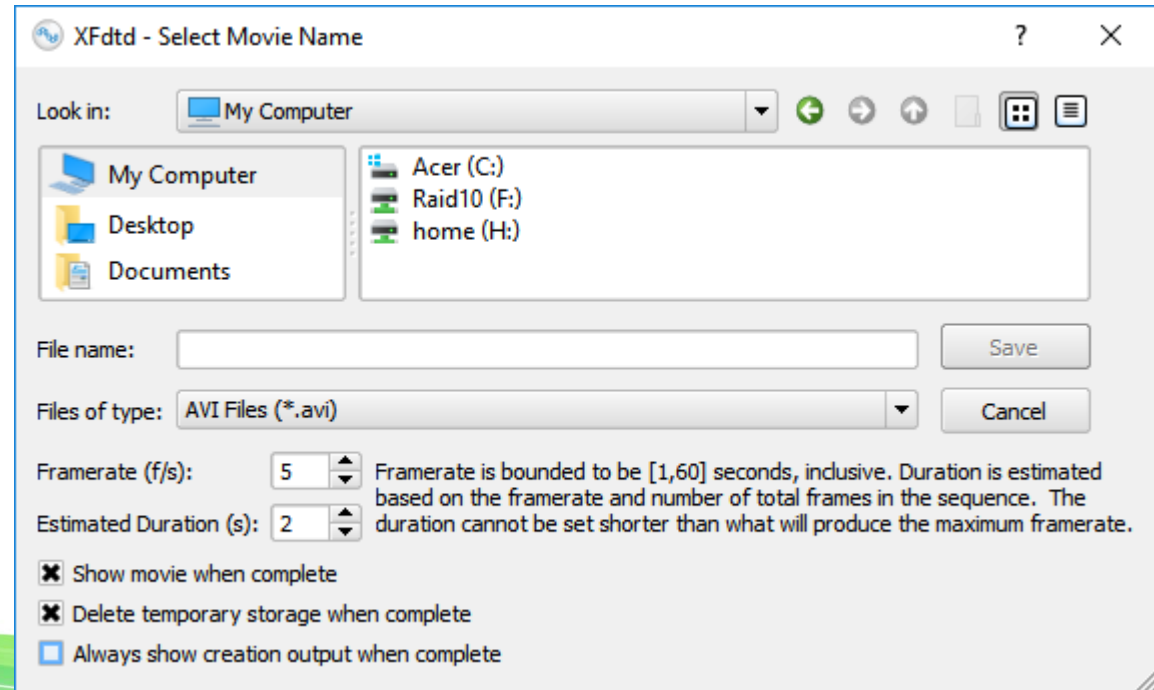
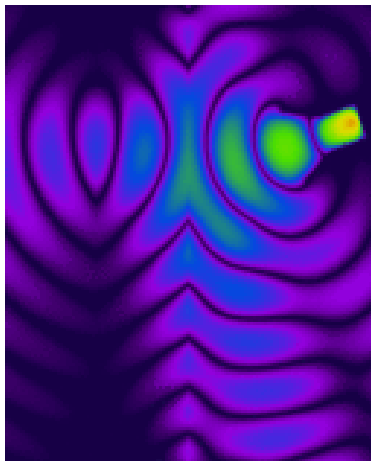
<https://support.remcom.com/xfdtd/reference/3d-modeling/wrap-sheet.html>



動画ファイルの出力

- ✓ XFtdtのアニメーション(電界強度分布、電流密度分布、等々)をインターフェースから動画ファイルとして保存することができるようになりました。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

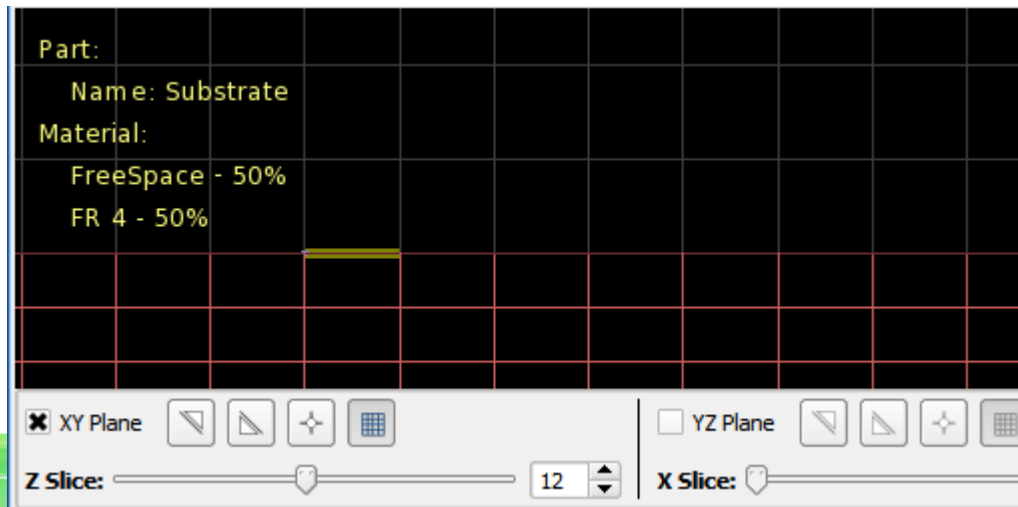
<https://support.remcom.com/xfdt/reference/results/sequence-tab.html>



誘電体の体積平均化

- ✓ セラミックチップアンテナなどの高誘電率材料を用いたシミュレーションにおいては、材料パラメータを平均化することで精度が向上します。
- ✓ この誘電体の体積平均化機能を有効にすることで、XFDTDは誘電体材料の表面に平均化層を追加します。
- ✓ このメッシング機能は、セルが3つ以上あるような厚いパーツで有効にすることを想定しています。そのため、セルの厚さが1つしかないような薄いパーツでは有効にしないでください。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

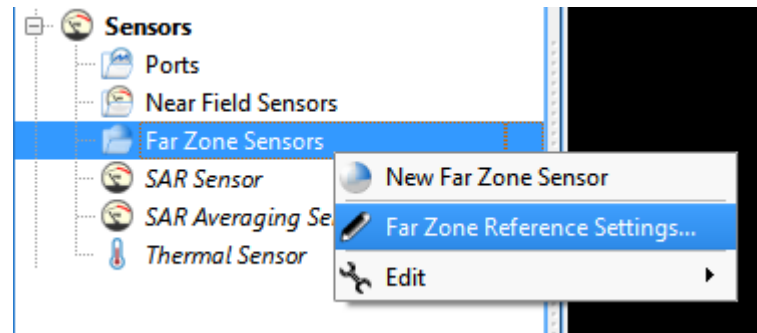
<https://support.remcom.com/xfDTD/reference/mesh/dielectric-volume-averaging.html>



Far zoneの位相基準点

- ✓ Far zone計算で使用する位相基準点を定義できます。
- ✓ デフォルトのCenter of Space設定に加えて、位相基準点の設定として、Single PositionとPer Active Sourceが選択できます。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

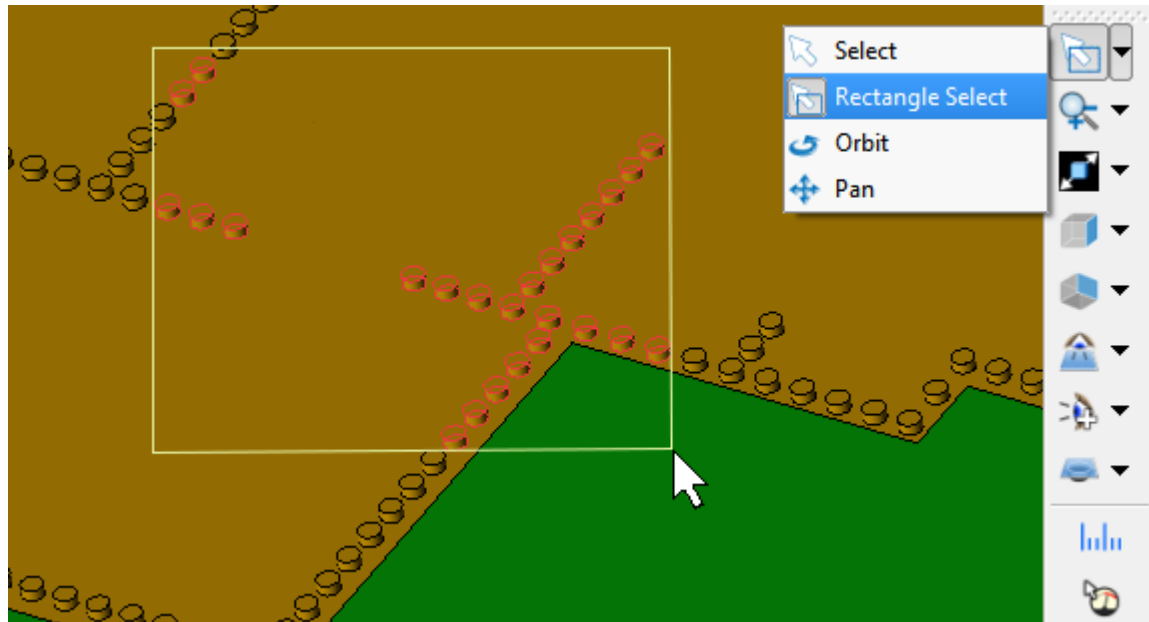
<https://support.remcom.com/xfdtd/reference/sensors/far-zone-reference-settings.html>



範囲選択ツール

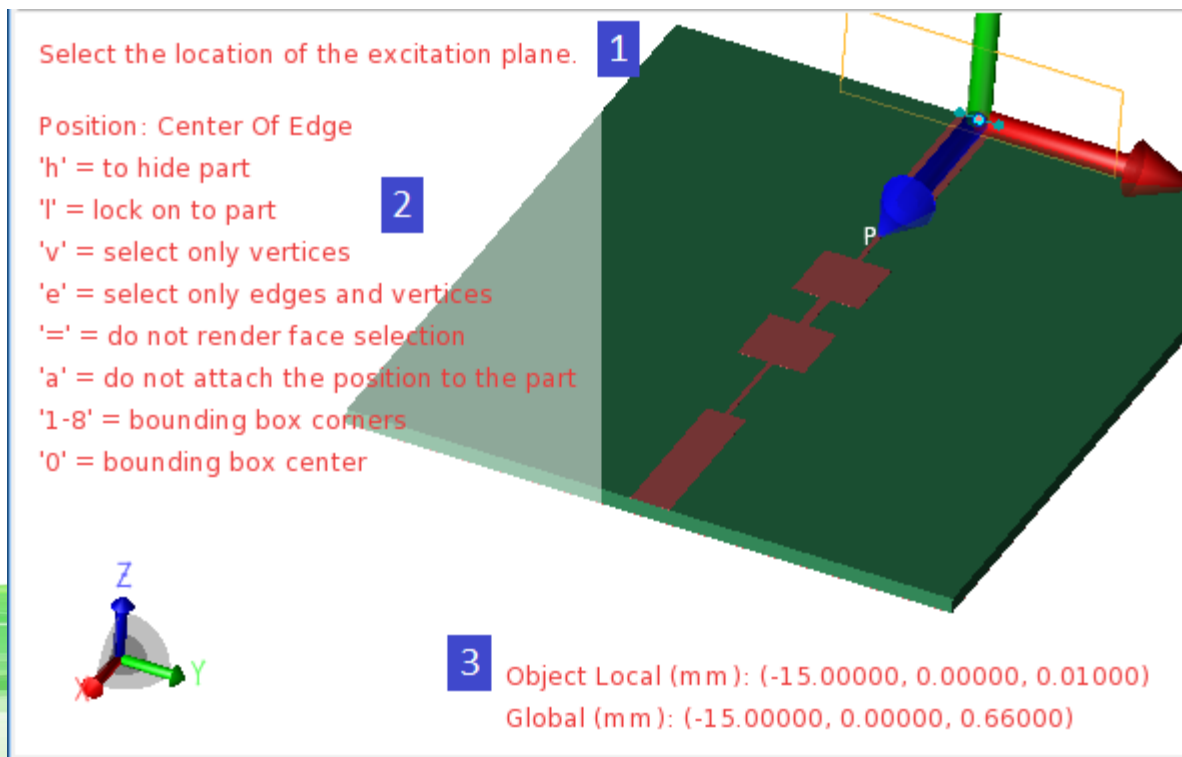
- ✓ 範囲選択ツールでは、多数のパーツを同時に選択することができます。
- ✓ ユーザーは各オブジェクトを個別に複数選択する必要がなくなります。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

<https://support.remcom.com/xfdtd/reference/view-tools/rectangle-select-tool.html>



On-Screen Display

- ✓ ステータスバーに表示されていた情報が画面上に移動し見やすくなりました。
- ✓ ジオメトリウィンドウ内には、カーソルの座標が表示されるほか、スケッチツールやピッカーツールの機能のガイドも表示されます。
- ✓ メッシュ情報も画面上に表示されます。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。
- ✓ <https://support.remcom.com/xfdtd/reference/view-tools/on-screen-display.html>

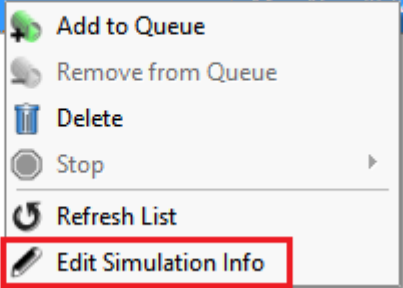


シミュレーション名の編集

- ✓ シミュレーションの作成後にシミュレーション名とノートを編集できるようになりました。
- ✓ この機能は、計算結果に基づいて補足コメントを追加したり、名前をより意味のあるものに変更する際に活用できます。
- ✓ 詳細は開発元のWebサイトをご確認ください。

<https://support.remcom.com/xfdtd/reference/simulations/manage-simulations.html#editing>

Id	Name	Date Created
000001	Filter Simulation I	2016-12-05 12:05:11



A context menu is displayed over the table row. The menu items are: Add to Queue, Remove from Queue, Delete, Stop, Refresh List, and Edit Simulation Info. The 'Edit Simulation Info' item is highlighted with a red rectangular border.

開発元のバージョンアップ情報ページ

この他のバージョンアップ項目や詳細情報は開発元のWebサイトよりご確認ください。

<https://support.remcom.com/xfdtd/releases/release-7-6-0.html>